



医療機関からの初診事前予約について

ぜひご利用ください



お問い合わせ先 03-5803-4655 (地域連携室)

FAX予約の場合

FAX : 03-5803-0119 (受付時間 8 : 30 ~ 16 : 00)



上記番号に、紹介状・申込書を送信してください。速やかに当院よりFAXで「外来診療予約票」を返信します。

*土日祝祭日・年末年始(12月29日~1月3日)、および受診日当日の予約は受け付けておりません。また、翌日分の予約は14時までとなっております。
*時間外・休日などのお申し込み分は翌診療日にご連絡させていただきます。(FAX受診は24時間可能)

電話予約の場合

TEL : 03-5803-4655 (受付時間 8 : 30 ~ 16 : 00)



上記番号に、電話をおかけください。その際に患者さんの氏名・生年月日・希望診療科名・予約希望日をお知らせください。



メールマガジンにご登録ください!

医療連携支援センターでは、メールマガジンを発行しております。当院ホームページより医療連携支援センターにアクセスし、オレンジ色の「メルマガ申込」からご登録ください。

カルテ閲覧のご案内

連携医療機関様の大きな負担なしで利用可能です

インターネットに接続できるパソコンが1台あればOK! 下記の要件を満たしていれば、既存の端末を使用しても構いません。



当院と連携協定を結んでいる医療機関様に限り、地域連携システムを利用して、当院カルテの閲覧が可能になります

要件

- 1 インターネットに接続できる環境があること。また、PCの設置場所は施錠できる環境にあること。
- 2 Microsoft Windows Vista/Windows 7 以上の動作環境にあるPCを使用すること。
- 3 Internet Explorer 7.0 以上が動作すること。
- 4 有償のウイルス対策ソフトを実施し、Winnyなどのファイル共有ソフトを削除すること。
- 5 PDFファイルの閲覧にはAdobe Reader 10以上を使用すること。

★これらの要件を満たしていれば、申込みいただけます!

1. 申請書のご提出。
2. 提出頂いたのち、接続させて頂けるか検討いたします。
3. 決定後、順次連携医療機関様へ伺って、接続を行います。

※申込多数の場合は、利用するまでにお時間がかかる場合がございます。

カルテ閲覧システムの問合せ 医療情報部 03-5803-5131
連携協定及びカルテ閲覧の申込み 医療連携支援センター 03-5803-4391



JR東日本: 中央線・総武線 御茶ノ水駅下車 御茶ノ水橋口(徒歩5分)

東京メトロ(地下鉄): 丸の内線 御茶ノ水駅下車東京医科歯科大学方面出口(徒歩1分) / 千代田線 新御茶ノ水駅下車 B1出口(徒歩7分)

東京医科歯科大学医学部附属病院 医療連携だより 16号(平成30年4月発行)

発行 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学医学部附属病院医療連携支援センター TEL:03-5803-4655 FAX:03-5803-0119
http://www.tmd.ac.jp/renkei/

本書の無断複写(コピー)は著作権法上の例外を除き、禁じられています。



医学部附属病院
Tokyo Medical and Dental University

医療



連携だより

御茶の水通信

No.16

- 東京医科歯科大学医学部附属病院の理念と基本方針
- 理念: 安全良質な高度・先進医療を提供しつづける、社会に開かれた病院
 - 目標: 1. 患者中心の良質な全人的医療の提供
2. 人間性豊かな医療人の育成
3. 高度先進医療の開発と実践
4. 国民のニーズに応える開かれた病院

医療連携支援センター TEL: 03-5803-4655 (地域連携室) FAX: 03-5803-0119



財団法人日本医療評価機構 認定病院

平成29年度医療連携会が開催されました



東京医科歯科大学
医学部附属病院
医療連携支援センター長
(病院長補佐)
泉山 肇

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成30年3月8日、地域医療機関の皆様のお力添えのもと「平成29年度医療連携会」を開催することができました。今回は、講堂の改修工事の関係で年度末の3月開催となりましたが、雨が降りしきる肌寒い天候にもかかわらず200名を超える多くの皆様にご参集頂き盛会のうちに終えることができました。心より御礼申し上げます。

今年度の講演会は、当院の理念であります「安全良質な高度・先進医療を提供しつづける、社会に開かれた病院」に基づき、本院大腸・肛門外科教授 綱笠祐介先生より「大腸がんに対する低侵襲手術～腹腔鏡からロボット手術へ～」と題してご講演いただきました。大腸がんロボット手術の第一人者である綱笠先生のこれまでの取り組みと実績はまさしく高度・先進医療であり、今年度保険収載されたことから多くの患者さんに提供できるものと期待しております。

平成29年3月より、当センターに「入院支援室」を設置し、入院前からの退院支援の取り組みを開始致しました。入院前から患者さんの状態・状況を把握することで治療後におこりうる問題を早期に抽出し、スムーズな退院・転院につなげることを目的としております。このような取り組みを通して、大学病院が担っている使命と役割を明確にしなが、シームレスな地域との結びつきが構築できるようセンター職員が一丸となって取り組んでまいりました。

引き続き皆様からのご指導、ご支援またご協力を賜りますようお願い申し上げます。

医療連携支援センターの役割

- 紹介患者さんのスムーズな受け入れ
- 医療機関からの初診事前予約受付
- 入院・退院患者さんとそのご家族のサポート
- その他の医療・福祉相談



TOPICS

- 医療連携支援センター長のご挨拶
- 医療連携会開催
プログラム・講演要旨・懇談会報告
- 初診事前予約方法・メールマガジン登録
- カルテ閲覧のご案内



医療連携会が 開催されました

平成30年3月8日、第5回目となる平成29年度医療連携会が、東京医科歯科大学M&Dタワーで開催されました。14の医師会・歯科医師会・薬剤師会、および病院・クリニックなど、197の医療機関の関係者の皆様にご参加いただき、顔の見える交流が活発に行われ、日頃お世話になっている地域医療機関の皆様から、貴重なご意見を伺うことができました。

開会挨拶

東京医科歯科大学 理事（医療・国際協力担当）
田中 雄二郎

本年度も医師会・歯科医師会・薬剤師会の皆様をはじめ、多くの地域医療機関の皆様にご参加いただき深く感謝しております。お陰様で平成29年度医療連携会を盛会のうちに終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。超高齢社会に求められる地域社会での「医科・歯科連携」の更なる強化について、第一線で活躍する医療関係者が集い、有意義な交流ができたことと確信しております。医療連携会で拝聴しました皆様の貴重なご意見は、日々の病院運営に生かしてまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。



平成29年度地域医療懇談会 第一部 講演内容
大腸がんに対する低侵襲手術
～腹腔鏡からロボット手術へ～

東京医科歯科大学
医学部附属病院大腸・肛門外科
教授
絹笠 祐介

大腸がんは、肺がん、胃がんを抜いて日本で最も患者数が多いがんです。しかし、がんのステージが0や1などの早期で発見・治療すれば、5年生存率は90%以上にのぼり、「早期発見すれば完治しやすいがん」と言えます。大腸がんの外科手術は10年前、開腹手術が約60%でしたが、2015年には逆転して腹腔鏡手術が72%を占めています。腹腔鏡手術は開腹手術に比べて痛みが少なく、整容性に優れ、入院期間も短縮でき、早期に社会復帰できるというメリットがあります。手術する側も、患部を拡大視することが可能になり、肉眼では見難い血管や神経が可視化できるようになりました。

一方で腹腔鏡手術は骨盤深部での細かく精密な操作が難しく、それを補うツールとして手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いることで、骨盤深部の手術も円滑に行えるようになり、肛門を温存できるケースが増加しています。2018年度診療報酬改定では、ロボット支援下による腹腔鏡下直腸切除・切断術が保険適用となり、安全に確実に大腸がんから患者さんを救えるよう、今後も尽力してまいります。



Program

日時 平成30年3月8日(木) 19時開会
場所 東京医科歯科大学 M&Dタワー

第1部

講演会 19時00分～
M&Dタワー2階 鈴木章夫記念講堂
開会挨拶 理事（医療・国際協力担当）
田中 雄二郎
司会 医学部附属病院医療連携支援センター長
泉山 肇
講演 医学部附属病院大腸・肛門外科 教授
絹笠 祐介
テーマ 「大腸がんに対する低侵襲手術
～腹腔鏡からロボット手術へ～」

第2部

懇親会 19時45分～
M&Dタワー26階 ファカルティラウンジ
司会 医学部附属病院医療支援課長 高橋 宗久
開会挨拶 医学部附属病院長 大川 淳

来賓紹介

日本医師会	理事	熊谷 みどり 様
浅草医師会	会長	佐々木 聡 様
江戸川区医師会	副会長	市川 和男 様
葛飾区医師会	理事	青井 東呉 様
神田医師会	会長	林 久太佳 様
北区医師会	会長	増田 幹生 様
小石川医師会	会長	中村 宏 様
江東区医師会	会長	福井 光文 様
墨田区医師会	副会長	湯城 宏悦 様
豊島区医師会	会長	高橋 清輝 様
日本橋医師会	会長	津布久 裕 様
文京区医師会	会長	金 吉男 様
小石川歯科医師会	会長	佐藤 文彦 様
文京区歯科医師会	会長	三羽 敏夫 様
文京区薬剤師会	会長	岩橋 新司 様

乾杯 日本医師会 理事 熊谷 みどり 様

閉会挨拶 歯学部附属病院長 若林 則幸

